

平成 27 年度 IAMAS 教員活動報告書

2016.05.31

役職：学長・教授

氏名：吉田茂樹

1. 活動の概要

平成 27 年度は、IAMAS のキャンパスがソフトピアジャパン地区に移転して 1 年が過ぎ、大学院大学全体として新キャンパスにおける活動を拡充した年度であり、学長の 3 年目として引き続き大学院大学全体の運営を行うと共に、今後の IAMAS の在り方についての議論および IAMAS の中期計画の策定を行い、一方大学院の教員として授業や修士研究の担当等を通じて大学院学生の指導を行った。また学長として各種の外部組織の委員や理事などの活動および、各種の会合等への出席などの活動を行った。さらに教員として地域連携や学外組織との連携活動として、岐阜イノベーションセンターの運営および勉強会等の実施、ソフトピアジャパン産学官連携による共同開発支援事業への参加、大垣情報ネットワーク研究会研究部会への参加等を行った。

2. 学長としての学内活動（通常業務以外のもの）

平成 27 年度に実施した通常業務以外の活動は以下の通りである。

- ・IAMAS 教員合宿（4 月）
- ・IAMAS キャンパス視察・見学対応（4 月～3 月。合計 12 件）
- ・IAMAS 首都圏説明会（12 月）
- ・今後の IAMAS の在り方についての検討
- ・教員採用に関する議論と採用事務

3. 学長としての対外活動

3-1. 委員・理事等

以下の各組織の委員や理事を務めた。

- ・ソフトピアジャパン理事（理事会：6 月、3 月）
- ・ネットワーク大学コンソーシアム委員（6 月）
- ・岐阜県成長・雇用戦略意見交換会委員（9 月、2 月）
- ・大垣商工会議所 情報・サービス部会 幹事（役員会：11 月）
- ・清流の国ぎふ芸術祭実行委員会委員（12 月、3 月）

3-2. 会合・イベント等への出席

以下の会合やイベント等へ出席した。

- ・SJ 情場クラブ交流会（4 月、12 月）
- ・岐阜県経済同友会・岐阜県サミット（5 月）
- ・岐阜県金属工業団地協同組合・通常総会懇親会（5 月）
- ・大垣商工会議所・大垣市長を迎えての定例会（5 月）
- ・長良川鵜飼未来シンポジウム（6 月）
- ・岐阜県工業会・総会・講演会・懇親会（6 月）
- ・岐阜県情報産業協会 総会・研修会・交流会（6 月）
- ・大垣情報ネットワーク研究会・報告会（7 月）
- ・大垣市ソフトピアセンター・plaplax 展オープニング（7 月）
- ・岐阜県経済同友会・産学官懇談会（7 月、12 月）
- ・岐阜県経済同友会・設立 30 周年記念式典（8 月）

- ・岐阜県美術館・アートマーケットオープニング (9月)
- ・ぎふ清流文化プラザオープニング (9月)
- ・SJ 立地企業懇談会 (9月、3月)
- ・POST イベントオープニング (10月)
- ・TPP に関する意見交換会 (10月)
- ・大垣商工会議所 情報・サービス部会セミナー (11月)
- ・SJ 冬のファンタジー点灯式 (12月)
- ・岐阜県情報産業協会 研修会・交流会 (12月、3月)
- ・大垣商工会議所・新春議員懇談会 (1月)
- ・岐阜県金属工業団地協同組合・新年互礼会 (1月)
- ・大垣市成人式 (1月)
- ・岐阜県工業会・講演会・交流会 (1月)

3-3. 公立大学協会等の行事への出席

公立大学関連の以下の会議等に出席した。

- ・公立大学協会・定時総会 (5月)
- ・公立大学協会・東海北陸地区協議会 (9月)
- ・公立大学協会・学長会議 (10月、1月)
- ・公立大学協会・芸術部会学長会議 (11月)
- ・大学基準協会学長セミナー (1月)

4. 学内外での共同活動

4-1. 岐阜イノベーションセンター

日本マイクロソフトの支援を受けて、ソフトピアジャパン、岐阜県、パソナテックと共に岐阜イノベーションセンターを運営して、主に県内の IT 利用企業に向けた IT 普及および啓蒙活動として、勉強会の開催および実習の講師を担当した。また、県内 IT 利用企業等の活動の補助も行った。

岐阜イノベーションセンターとしては、以下の活動を行った。

- ・kinect 勉強会 (4月～3月。毎月2回・全22回)
- ・岐阜県教育委員会勉強会への協力 (6月、7月。全2回)
- ・県内企業の研修室利用への協力 (7月～3月。全15回)
- ・オープン CAE 合宿勉強会への協力 (8月。2日間)
- ・県内企業の IT 活用勉強会の実施の補助 (12月～1月。全7回)
- ・DreamSpark プログラム (アカデミック系サポート) の優先提供

このうち kinect 勉強会では学外からの参加者と共に、昨年度出た kinect 活用のアイデアを元に、プログラミング担当としてアプリのプロトタイプの開発を共同で行い、プロトタイプアプリの動作確認実験の実施、参加者の組織における実証実験の検討を行った。

そのほか、岐阜県教育委員会や県内企業、学術機関等の勉強会の実施に際し、研修室の提供や資料の準備、使用プログラムサンプルの整備等の協力をした。

岐阜イノベーションセンターの運営にあたっては、随時 IAMAS、ソフトピアジャパン、県庁、パソナテックの担当者が参加して運営会議を行い、情報共有や課題への対応の確認等を行った。

また、ソフトピア地区ドリームコア 2 階の岐阜イノベーションセンター研修室の部屋および機材 (サーバ機器類 20 台) について、講座の実施等に合わせて機材の整備等を行った。

4-3. 大垣情報ネットワーク研究会・IoT活用研究部会

大垣情報ネットワーク研究会のIoT活用研究部会にアドバイザーとして参加し、8月から毎月1回開催された全6回の研究部会において、参加各社の研究員の提案等に対して意見や提案等を述べた。

4-4. ソフトピアジャパン産官学連携事業

ソフトピアジャパンの産官学連携による共同開発支援事業のうち、有限会社エーピー他による「スマートフォンを利用した温泉めぐりアプリの共同開発」にアドバイザーとして参加した。

ほぼ毎月開催された打ち合わせにおいて、アプリの方向性や位置づけ、必要な機能や画面構成等について意見を述べた。

また、1月26日に実施したアプリの先行体験会に参加し、利用者の反応を確認し、問題点や改善点等について洗い出しを行なった。

4-5. その他

県内IT企業からの人型ロボットの活用に関する相談を受け、他の教員と共に当該企業の担当者と打ち合わせを行った後、その教員および学生にその後の活動を引き継いだ。

また、ドローンの活用に関して体験会への参加や活用企業の訪問調査、企業の現場における活用の可能性の検討や、国内での活用事例の調査等を行った。

5. 学外での単独活動

5-1. 委員

以下の委員を務めた。

- ・芭蕉元禄大垣イルミネーション実行委員会委員(10月)
- ・芭蕉元禄大垣イルミネーション・市民手づくりイルミネーション作品コンテスト審査委員長(11月)

5-2. 審査員

公益財団法人ソフトピアジャパンによる、県内の高校生のITおよびIoT技術の向上を図る以下のイベントにおいて審査員およびアドバイザーを務めた。

- ・アプリ開発サマーキャンプ2015 in ソフトピアジャパン(8月)
- ・クリエイティブキャンプ2015(10月～11月)

アプリ開発サマーキャンプではスマートフォンアプリの開発が行われ、クリエイティブキャンプ2015ではデジタルデバイスを用いた作品の開発が行われた。

5-3. パネリスト

以下のシンポジウムにパネリストとして参加した。

- ・郡上だからこそできる働き方を考えるシンポジウム(2月)

このシンポジウムは、岐阜県の移住定住プロジェクトの一環として、郡上市およびNPO法人HUB GUJOにより、地方創生テレワークのまち郡上推進事業として実施され、県内外のICT関連業界および地域の各種の業界の人が参加した。